

島で農業と宝探しをしてみませんか？

～「農事組合法人サンライズうづか」スタッフ募集～



日本海に浮かぶ「しま」で、あなたの力を発揮してみませんか。

農業とものづくりの連動力で、島の活性化と一緒に走りましょう！！

明日を見据えて地道に頑張る、そんな組合を目指しています。

◇農事組合法人サンライズうづか概要

農事組合法人サンライズうづかは地区の耕作放棄地防止のため、また地区の活性化のために平成12年に協業経営型としてスタートし、19年1月に現行の農事組合法人となった集落営農組織です。

一次産品だけの生産では、町内の消費量に限界があることから、設立当初より加工部門への指向はあったが、生産部門の体制づくりの取り組みは進んでいません。今年度からは新たに加工部門を立ち上げ、生産物の一部を加工し、町外も含めた販路の拡大を進めたいと思っています。その新たな生産体制強化のためにトロ箱栽培用資材導入し本格稼働させることで、スイカ、豆類、ハウレンソウ、トマト、ナスの栽培技術を確立させ、生産部門の新たな柱としたいと考えています。

※トロ箱栽培とは、島根県推奨の農法で、水稻の育苗ハウスで育苗後、土から耕すのではなく、トロ箱に土を入れて直ぐにハウス栽培を行う栽培方法です。

◇具体的には、

①既存の水稻、麦・豆類、野菜類の栽培・管理。②トロ箱栽培の管理・技術習得。③新規作物として県のレッドデータブックに載っている「トウテイラン」、町の商品開発研修生が取り組んでいる「ゴトウコラ」、精神・知的障害者作業所が取り組んでいる特産品「ふくぎ茶（クロモジのお茶）」の原料の栽培・管理。④加工品開発のために、町内の農漁業・特産品加工団体・グループや（株）ふるさと海士（天然塩製造、CAS凍結センター、農産物直売所）、さくらの家（ふくぎ茶）等において研修を行い、当法人の栽培作物を活用した販売力のある加工品生産販売を進める。

◇対象となる方

- UI ターン就職大歓迎
- 人との出会いを大切に出来る人
- 学ぶ姿勢を大切に出来る人
- 新しい発想で島の資源活用、島の未来と一緒に考えてくれる人
- 笑顔を大切に出来る人
- 汗水流せる人
- WORD、EXCEL等パソコンが使用できればなお良い
- 要自動車普通免許（マニュアル車）
- 概ね40歳までの人

農業に関しては素人でも構いません。一番大事なのは「元気、やる気、学ぶ姿勢」です。休日でも病害虫等作物の状態を確認したり、水をあげたり等の作業もあります。夏場の暑い時期の草刈は、朝夕の涼しい時に行うとか、明日が雨天なら今日中に終わらせる等、時間になれば終わり、とはいきません。自分との闘いでもあります。

◇勤務地

島根県隠岐郡海士町

◇勤務時間

8時間（時間帯は繁忙期・閑忙期、天候等により異なります）

◇給与

150,000円（住宅手当、扶養手当有り）

◇雇用期間

採用日：平成22年4月1日より23年3月31日まで。更新有り。応相談

◇休日休暇

週休2日。（繁忙期・閑忙期、また天候により異なります）

◇待遇・福利厚生

各種社会保険

◇採用予定人数 若干名

◇採用迄の流れ

1. 履歴書 志望理由書（A4 1枚程度）の提出 あなたの志望動機を教えてください。

↓ 2/26（金）締切 郵送またはメールでお送り下さい

書類選考

↓

2. 面接（3月6日（土）予定） 急で申し訳ありません

↓

内定通知

組合情報

◇ 組合名 農事組合法人サンライズうづか

◇ 設立 平成19年1月

◇ 組合長 向山剛之 組合員数12名

■海士町（海士町について）

島根半島の沖合い60kmに浮かぶ隠岐諸島の中の1つ、中ノ島を「海士町」と言います。対馬海流の影響を受けた豊かな海と、名水百選（天川の水）に選ばれる豊富な湧き水に恵まれる半農半漁の島です。古くは、朝廷に干しあわびを献上する御食國（みけつくに）として栄えてきました。小野篁、後鳥羽上皇の配流地としても有名で、明治の文豪小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）も、隠岐旅行の際に滞在する等、歴史情緒に富みます。そんな海士町では、近年、産業おこしに力を注いでおり、島の新鮮な魚介類を瞬間凍結し、本土への出荷を図るCAS凍結センターをはじめ、天然塩を生成する御塩司所、岩がき、隠岐牛など、次々と島のブランド化が始まっています。

※希望される方は、2月26日（金）までに履歴書、志望理由書を郵送またはメールで以下の窓口まで送付下さい。

■窓口 〒684-0404

島根県隠岐郡海士町菱浦キンニャモニャセンター内

海士町役場地産地商課（中川・上田）

TEL：08514・2・1824 FAX：08514・2・0358

nakagawa-minoru2 * town.ama.shimane.jp（*を@に変えて送信下さい）

※ご不明な点、質問等は、お気軽にご連絡下さい。



キンニャモニャ祭にて



子どもたちの田植え



アイガモ有機米



小麦収穫



そば収穫



トロ箱栽培トマト



子どもたちの稲刈り

